

大分工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	実用英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	R04M505			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	朝日出版 It's My Life / 英語辞書						
担当教員	朝美 淑子						
到達目標							
(1) 決められた英文を理解することができる (定期試験) (2) プレゼンテーションを英語でする (授業での各自の発表) (3) ディスカッションに積極的に参加する (ディスカッション大会)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	出題された問題のすべてを理解し応用できるようになる			出題された問題の解説を理解できる		出題された問題の解説を理解できない	
評価項目2	決められた英作文に工夫を加え自己表現できる			決められた英作文について分量内容共に記述できる		決められた英作文について分量内容共に記述できない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育目標 (C2) JABEE 1.2(f) JABEE 1.2(g)							
教育方法等							
概要	日頃から英語に接し単語イディオムを絶え間なく学び続けること.自ら発信する力を英語でもできるように努めること.						
授業の進め方・方法	授業は教科書の精読からスタートする. その内容に沿って各自意見を言えるような時間を作る. その際に教科書の視点と自分の意見の視点に立ち自分の気持ちを最大限表現できるように, 英語ができなくてもチャレンジすることが大切になる.						
注意点	(履修上の注意) 授業中には必ず辞書をしようすること. (自学上の注意) 自力での英語力を使うために翻訳機能等のはなるべく使用せず, 伝わる英語を準備すること. 資料の予習は必ず行うこと. 教科書は特に隅から隅まで予習すること.						
評価							
総合評価＝定期試験(80%)＋授業中の発言(20%) 総合評価60点を合格とし, 40点以上の学生に再試を行う.							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業概要説明 オリエンテーション 単語練習 (CHAPTER1)		使用テキストの確認、説明、授業についての説明等 単語の理解・発音		
		2週	UNIT1 単語練習 (CHAPTER1)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		3週	UNIT 2 単語練習 (CHAPTER 1)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		4週	UNIT 3 単語テスト (CHAPTER1)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		5週	UNIT4 単語練習 (CHAPTER2)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		6週	UNIT5 単語練習 (CHAPTER2)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		7週	UNIT6 単語練習 (CHAPTER2)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		8週	前期中間テスト		目的・到達目標の (1) ～ (3)		
	2ndQ	9週	英作文テスト振り返り		自分の弱点について知る		
		10週	UNIT7 単語テスト (CHAPTER2)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		11週	UNIT7 単語練習 (CHAPTER3) イディオムの理解		UNITについての理解 単語の理解・発音 イディオムを増やす		
		12週	英語を映画で聞いて意見をまとめよう (1)		これまでの総合的リスニング力と自分の感想を英語でまとめる練習		
		13週	UNIT10 単語練習 (CHAPTER3) イディオムの理解		これまでの項目について指定されたもののディスカッションを行う目的・到達目標の (3)		
		14週	英語を映画で聞いて意見をまとめよう (2)		これまでの総合的リスニング力と自分の感想を英語でまとめる練習		
		15週	前期期末試験		目的・到達目標の (1) ～ (3)		
		16週	前期期末テスト解説		前期の振り返り		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		試験	授業中の発言	合計	
総合評価割合		80	20	100	
基礎的能力		80	20	100	
専門的能力		0	0	0	